



会社紹介資料

Index

目次

わたしたちについて	3
市場・事業について	7
カオナビの未来について	29
カオナビの働き方	31
付録	43

わたしたちについて

Purpose

私たちが社会に対してすべきこと

**“はたらく”にテクノロジーを実装し
個の力から社会の仕様を変える**

性別、学歴、肩書き。

それらは、ラベルに過ぎない。

カオナビが思い描くのは、

そういったラベルにとらわれることなく、

「個」の力が開かれ、誰もが社会で活躍できる未来。

そのために私たちは、

"はたらく"にテクノロジーを実装する。

そして、個の力から社会の仕様を変える。

Face you, Face next.

向き合おう。

すべての人が自分らしく、先へ進

めるように。

関連コンテンツ



kaonavi BrandRenewal Movie

パーバスに込められた想いを、カオナビらしいデザインエレメントを用いて描いたムービーです。

<https://youtu.be/wVOmvifZCf4?si=zd7JNznkK3DOHID>



kaonavi 404 | ブランドリニューアル(パーバス編)

パーバスに込められた想いを、noteの記事で詳しくご紹介しています。

https://note.com/kaonavi_404/n/ne78d860e2ee4

タレントマネジメントシステムのパイオニアであり、 国内シェアNo.1※の会社

会社概要

■ 会社名 株式会社カオナビ(英文 kaonavi, inc.)

■ 所在地 本社：東京都渋谷区渋谷2-24-12

渋谷スクランブルスクエア 38F

(※大阪、名古屋、福岡にオフィスあり)

■ 資本金 11億4,377万円（2023年3月末時点）

■ 上場市場 東京証券取引所グロース市場

■ 会社設立日 2008年5月27日

■ 事業開始日 2012年4月16日



代表取締役社長
Co-CEO

佐藤 寛之

さとう
ひろゆき

2003年3月 上智大学卒業
2003年4月 株式会社リンクアンドモチベーション 入社
2008年5月 シンプレクス株式会社 入社
2011年10月 株式会社カオナビ 取締役就任
2012年4月 カオナビ事業開始
2022年6月 株式会社カオナビ 代表取締役社長 Co-CEO就任



代表取締役
Co-CEO

柳橋 仁機

やなぎはし ひろき

2000年3月 東京理科大学大学院修了
2000年6月 アクセンチュア株式会社 入社
2002年7月 アイススタイル 入社
2008年5月 株式会社カオナビ設立 代表取締役就任
2012年4月 カオナビ事業開始
2022年6月 株式会社カオナビ 代表取締役 Co-CEO就任



取締役
CFO

橋本 公隆

はしもと きみたか

2004年10月 名古屋大学卒業
2004年11月 三洋電機株式会社 入社
2006年4月 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
株式会社 入社
2018年8月 株式会社カオナビ 入社
2019年6月 同社 取締役就任

市場・事業について

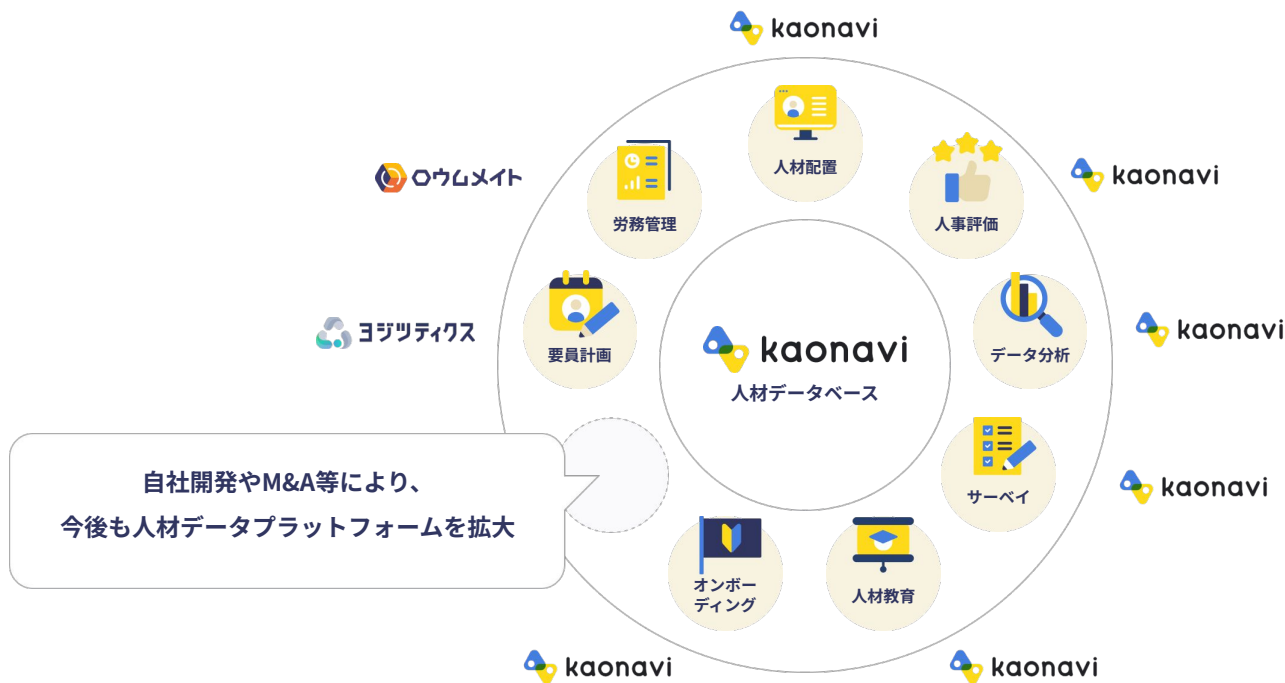
Vision

私たちのビジョン

人材情報を一元化した
データプラットフォームを築く

データプラットフォーム構想

「カオナビ」が核となり、あらゆる人材系サービスと連携。人材情報の一元管理が可能になります。



事業概要

パーパスやビジョンの実現に向け、マルチプロダクト戦略で展開。

人材管理



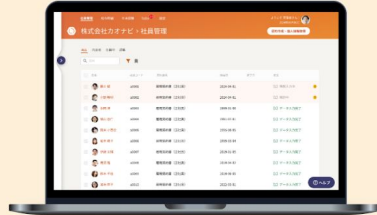
社員の個性・才能を発掘し、
戦略的人事を加速させる
タレントマネジメントシステム



労務管理



労務手続きをペーパーレスで完結し、
人事業務のDX化を推進する
労務管理システム



経営管理



経営データを一元化し、
正しい経営判断を支援する
予実管理システム



人材管理
「カオナビ」

タレントマネジメントシステム

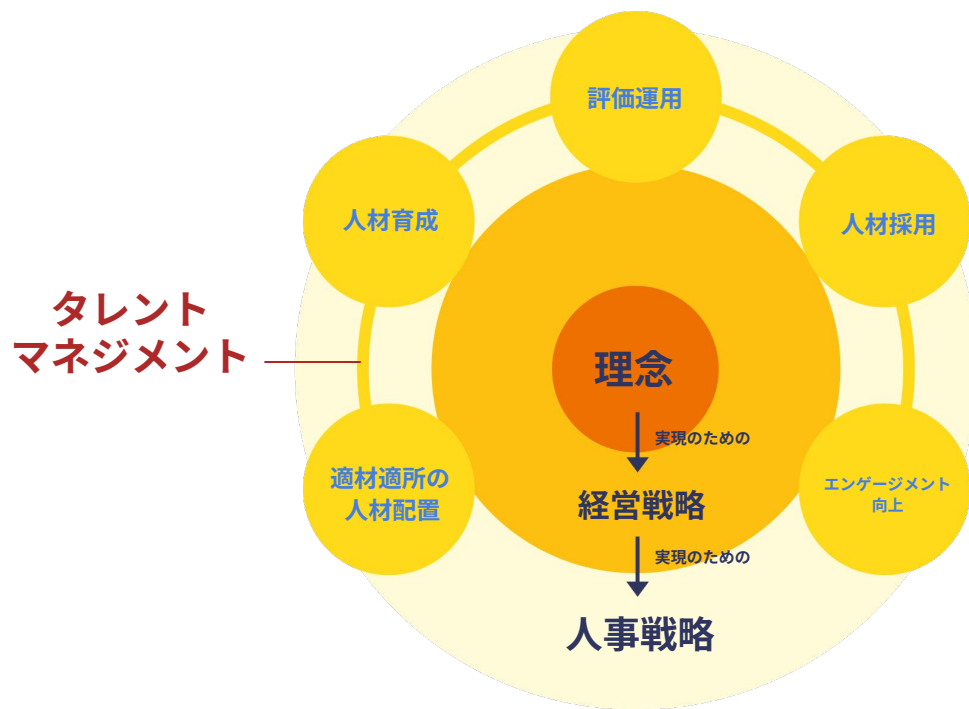


社員の顔や名前、経験、評価、スキルなどの人材情報を一元管理し可視化。
最適な人材配置や抜擢といった戦略人事を加速させるシステムです。



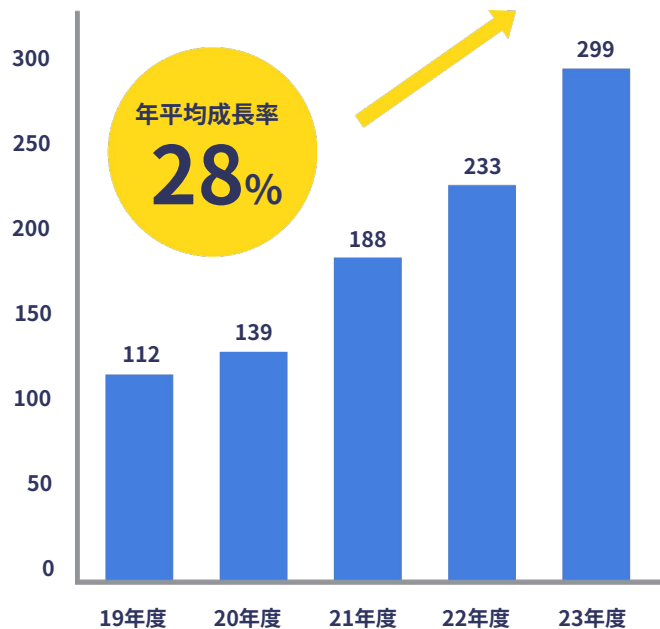
タレントマネジメントとは

社員の持っている個性や能力を活かすことで、理念の実現につなげていく取り組みです。



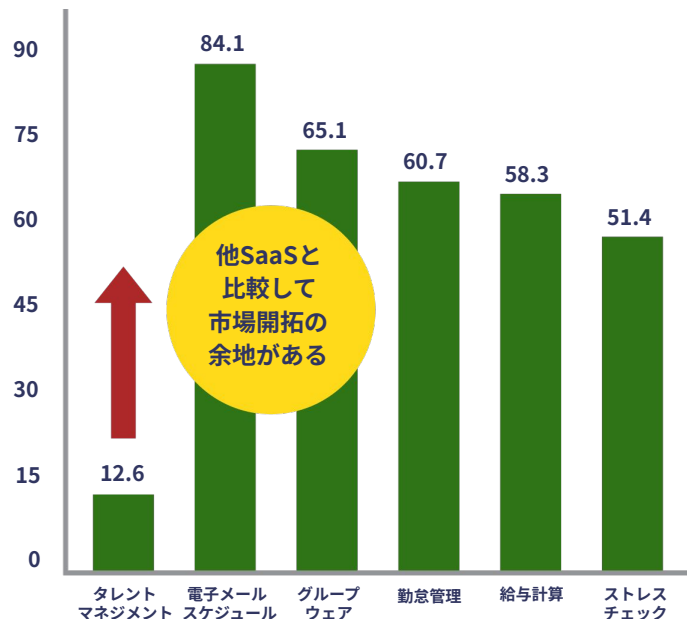
タレントマネジメントの市場

国内タレントマネジメントシステム市場規模



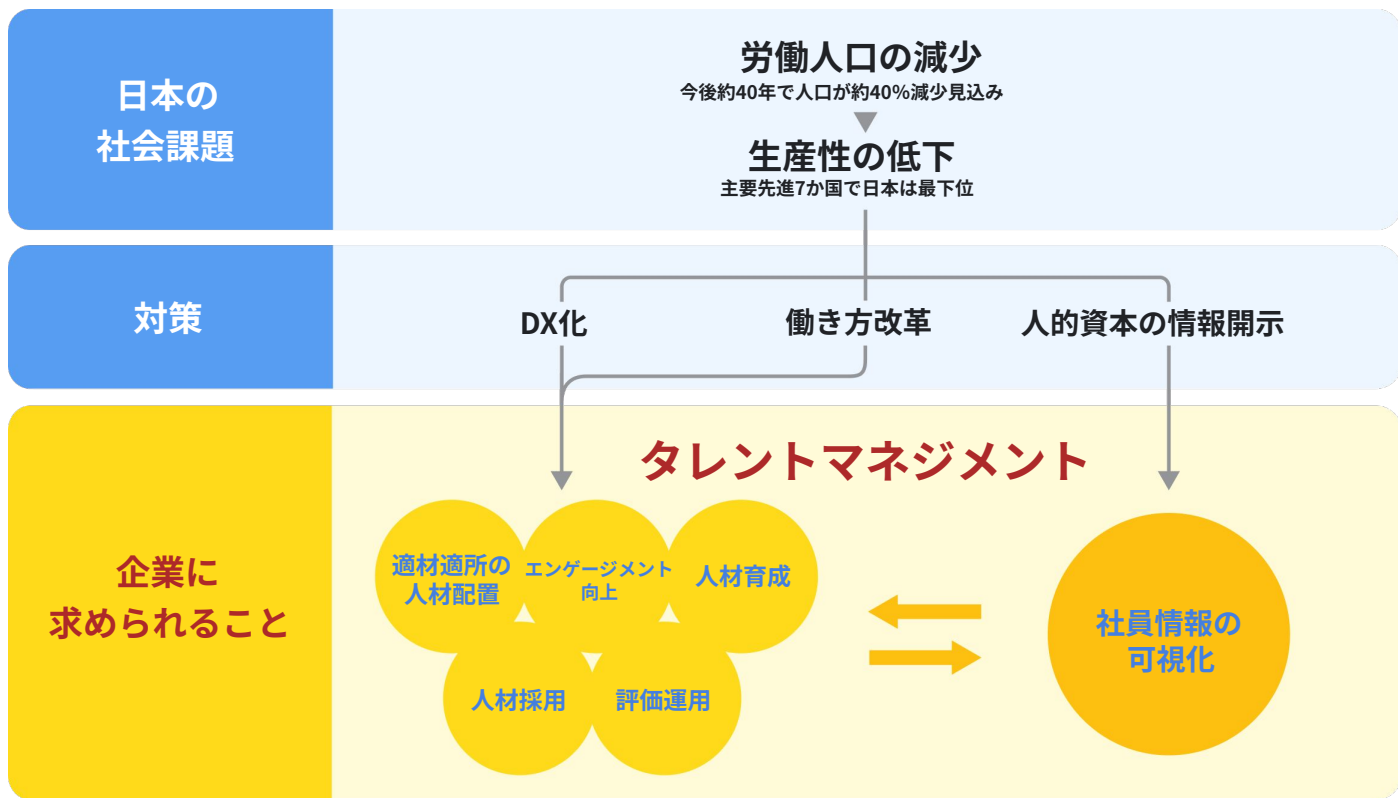
* (株) ミック経済研究所HRTechクラウド市場の実態と展望2019年度版、2020年度版

国内企業ソフトウェアサービス導入状況



* 出典: IDC Japan 2017年7月「国内企業の人材戦略と人事給与ソフトウェア市場動向調査」から当社比作成

「カオナビ」は社会課題解決に直結するサービス



「カオナビ」で解決できる人事課題

人材情報の
一元化・見える化



人事業務の効率化



経営の意思決定支援



評価運用の効率化



採用のミスマッチ・
ハイパフォーマー分析



人材配置・
要員シミュレーション



スキル管理・
人材育成



モチベーション分析・
離職分析



ES調査・
エンゲージメント向上



「カオナビ」の強み



システム

ユーザーフレンドリーで
誰にとっても使いやすいシステム

+



サポート

手厚いサポートとノウハウが
学べるコミュニティ

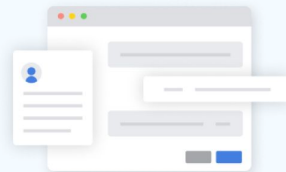
システムの特徴



ユーザーフレンドリーで
誰にとっても使いやすいシステム



カスタム自由な
人材データベース



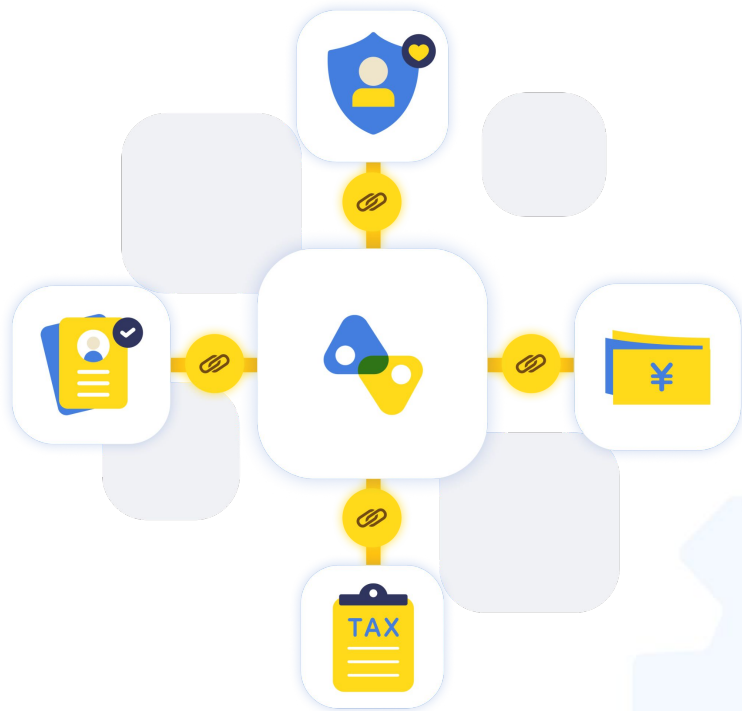
マニュアル不要の
ユーザー画面



セキュアに情報共有
するアクセス管理



システムの特徴



システム連携でさらに広がる カオナビの可能性

基幹システムをはじめ、多くのシステムと連携しやすいカオナビ。システムは組み合わせて利用することで、それぞれのメリットを最大限に活かします。

サポートの特徴



手厚いサポートとノウハウが
学べるコミュニティ



一社に一人の専任
スタッフが継続的に
お客様をサポート



独自のユーザー
コミュニティを運営



サポートの特徴



KAO NAVI
CAMPUS

カオナビキャンパス

ユーザーとの共創で成長する コミュニティづくり

正解がないタレントマネジメントだからこそ、
お客様と共に、サービスを創りあげていくための
コミュニティを立ち上げました。

「カオナビ」の実績

タレントマネジメントシステム市場シェア

業界シェア
No.1※

利用企業数
3,600社超
(2024年3月末時点)



継続利用率



※公式ホームページIR情報より引用



労務管理

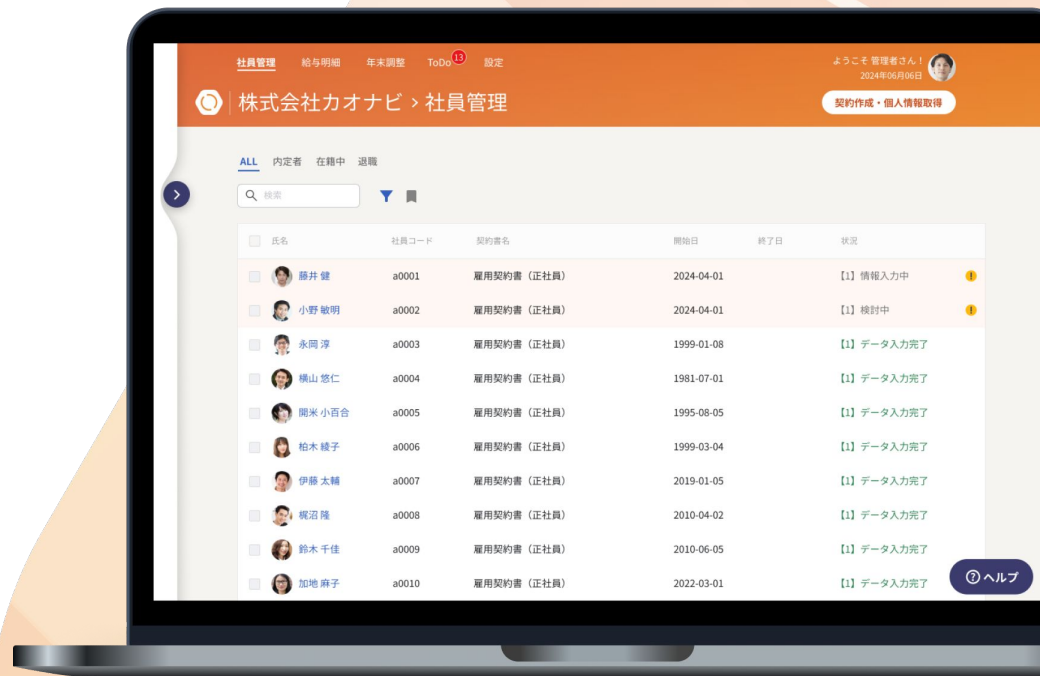
「ロウムメイト」

欲しい機能だけを
どこよりもリーズナブルに



ロウメイト

Powered by  kaonavi



1社1社のニーズにあわせて、

欲しい機能だけをぴったり選べる労務管理サービスです



1

アラカルト方式で
欲しい機能だけを導入 できる

2

優れた操作性 で
説明書いらずで使いこなせる

3

他システムとの
スムーズなデータ連携 が可能

書類のやりとりや内容のチェックなど、多くの時間と労力がかかる

代表的な4つの業務をカバーしています



入社手続き (身上申請)

身上情報の収集(マイナンバー含む)や雇用契約書をはじめとする誓約書の締結を電子化。紙での回収・保管や、変更時のデータ入力業務を効率化します。(※)



電子申請

e-Govやマイナポータルを用いた行政機関への電子申請に対応。各種社会保険帳票の作成・提出業務を効率化します。(※)



年末調整

従業員からシステム上で提出される申告書や控除証明書をリアルタイムで管理。未提出や入力不備などのチェック業務を効率化します。



給与明細

給与システムと連携し、給与明細や賞与明細、源泉徴収票をシステム上で発行・配布可能。印刷・封入作業を効率化します。

(※) 現在開発中の機能を含みます

経営管理

「ヨジツティクス」

予実管理のムダをなくす



ヨジツティクス

Powered by  kaonavi

クラウド型
予実管理
システム

サマリー

2023/08 前回差 異動

	1Q		2Q	
	予算	実績	予算	実績
▽ 売上	343,906	295,942	331,718	279,933
既存事業売上	240,734	207,159	232,203	195,953
新規事業売上	103,172	88,783	99,515	83,980
△ 売上原価	230,417	186,443	222,251	193,154
▽ 売上総利益	113,489	109,499	109,467	86,779
売上総利益率	33%	37%	33%	31%
▽ 販管費	306,076	272,267	291,912	246,341
人件費	146,917	130,688	140,118	118,244
交通費	15,304	13,613	14,596	12,317
採用研修費	9,182	8,168	8,757	7,390
外注費	24,486	21,781	23,353	19,707
販売手数料	36,729	32,672	35,029	29,561
広告宣伝費	30,608	27,227	29,191	24,634

人事本部 採用研修費 予算差 -¥120
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

人事本部 採用研修費 予算差 -¥1,000
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

人事本部 採用研修費 予算差 ¥781
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

人事本部 採用研修費 予算差 -¥200
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

人事本部 採用研修費 予算差 -¥34
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

人事本部 採用研修費 予算差 -¥20
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

人事本部 採用研修費 予算差 ¥1,022
実績 見込み: ¥8,168 予算: ¥9,182

経営データを一元管理することで、

経営陣・経営企画・現場部門のムダをなくす 予実管理システムです



ヨジツティクス は業務効率化はもちろん、 早く正確な経営判断、社員の予実意識の向上を実現します



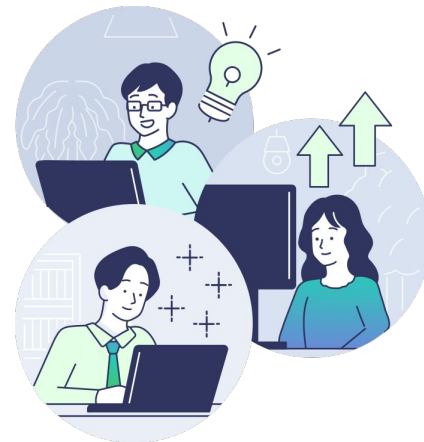
一元管理による 業務効率化

予算・見込みはシステムに直接入力。
実績は会計ソフトなどから取り込める
ため、作業工数を大幅に削減します。



詳細の可視化で 経営判断を早く正確に

数値・状態・要因根拠など、詳細情報
を瞬時に可視化。正確なデータから経
営の意思決定を支援します。



予実管理に対する 意識向上

柔軟な権限により、適切に経営データ
を開示。予実管理の意識と精度の向上
を実現します。

カオナビの 未来について

カオナビの未来

データプラットフォーム構想が実現したら、
個人が自分の個性や才能を情報として持ち運べる時代が来るかもしれません。
カオナビはその未来に向け、各事業をアップデートし続けます。



カオナビの 働き方について

Values

私たちの価値観

誠実さを大切にする

仕事は誠実であることが大前提、
その上で高い成果を獲得する。

ユーザー視点で考える

常にユーザー視点で徹底的に考える。
そして、ユーザーの期待を超える。

仕組み化にこだわる

自分ができることをシンプルにし、
他の人でもできるようにする。

オーナーシップを持つ

自分の仕事とキャリアに主体性を持つ。
常に一歩先に目標を置き、挑戦し続ける。

コンフリクトを恐れない

利害の対立を恐れず議論を尽くし、
チームとして新しい価値を生み出す。

ジブンらしく、オトナらしく

自律したキャリアを歩むこと。

意見の違いこそ認めあうこと。

当事者意識を持ち続けること。

カオナビには、

個性を尊重し合いながらも

責任を持って業務に取り組むカルチャーがあります。

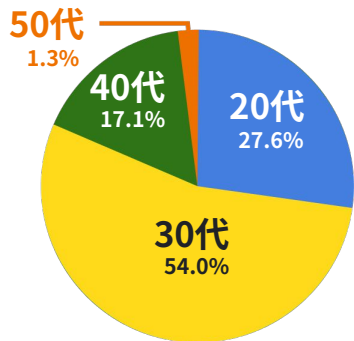
「個」の力が開かれ、誰もが社会で活躍できる未来へ向け、
ジブンらしさとオトナらしさを兼ね備えたメンバーたちが
ベンチャーマインドを持って日々挑戦しています。



数字でわかるカオナビ

事業成長に伴い人員は年々増加。年代・性別問わず活躍しています。

年齢別内訳



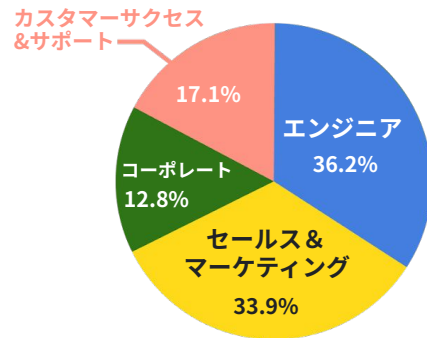
最年少管理職

マネージャー	28歳
部長	29歳
本部長	31歳
執行役員	35歳

社員数

304名
(正社員)

職種別内訳



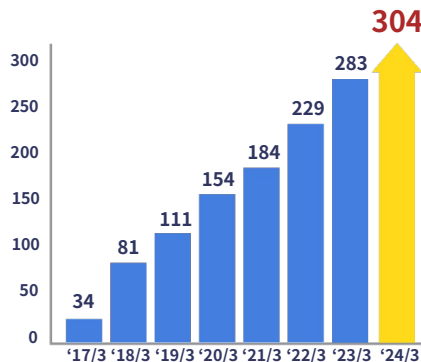
リモート
ワーク率

80.3%

管理職
女性比率

24.4%

社員数推移



本部間の
異動者数

21名

兼業率

18.1%

kaonavi

universe

人的資本の
情報はこちら！

<https://universe.kaonavi.jp/>



The Model型の組織体制

顧客の購買プロセスごとに分業する組織体制になっています。

開発

プロダクト本部



エンジニア

アプリケーションの開発
部署とインフラの構築運
用保守をメインに行う部
署から構成。スピード感
を持って開発しています。

認知

マーケティング本部



マーケティング

WEBマーケティングや
広告、自社メディアを通
じて、カオナビのサービ
ス認知拡大を図ります。



インサイドセールス

カオナビの導入に関心が
ある顧客に対して、電話
やメールを通じたナーチャ
リングを行います。

導入

アカウント本部



フィールドセールス

カオナビ未導入の顧客に
対して、最適なソリュー
ションの提案及び新規導入
までを行います。

サポート

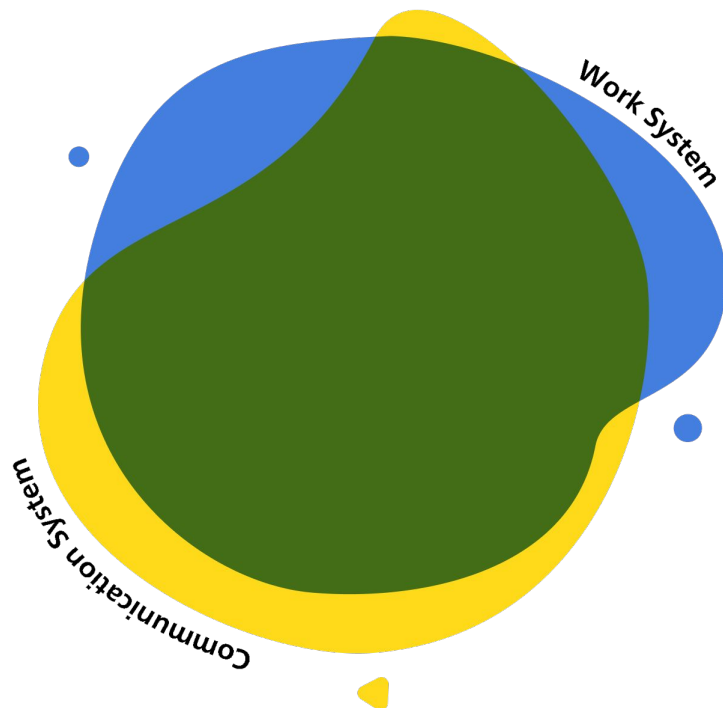
カスタマー エンゲージメント本部



カスタマーサクセス

カオナビを導入済の企業へ
のエンゲージメント向上を
ミッションに、操作サポー
トや運用定着を支援します。

個人と組織のパフォーマンスを 向上させる仕組み



Work System & Communication System

ハイブリッドワークを主体とするカオナビには、
社員の自由な働き方を促し、
それを適切に評価するワークシステムと、
オフラインを中心としたコミュニケーションシステムがあります。
その2つが有機的に組み合わさることで、
個人と組織のパフォーマンスを向上させています。

My Work Style

自分に合った働き方を自由に選ぶことができ、働く場所と時間に縛られることはありません。



ハイブリッド勤務

一人ひとりがベストな環境でパフォーマンスを発揮できるよう、勤務場所は自分で選択可能。場所に縛られない働き方ができます。



スイッチワーク

私用で2時間抜けるなど勤務時間とプライベートの時間を柔軟に切り替え可能です。



スーパーフレックス

自律した働き方の確立や、仕事とプライベートの両立に向け、出退社時刻と勤務時間（1日4時間以上）を自分で設定可能。自由度の高い働き方ができます。



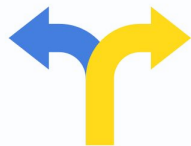
フレックス±20時間

月所定労働時間に±20時間の幅を設け、各自で労働時間を調整することが可能です。

Pay For Performance

自分に合った自由な働き方ができる分、成果で評価されます。

キャリアコース/グレード制度



キャリアコース制度

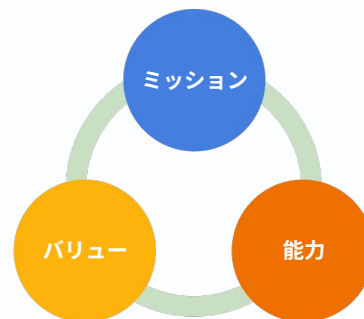
キャリアの志向性に沿って、
マネジメントコース・スペシャリストコースの
2つのコースから選択可能。



グレード制度

コース別に定義づけられた7段階のミッション
グレードにより、年俸レンジが決定します。

評価制度



ミッション、バリュー、能力の評価を踏まえ、総合評価が決定。
評価者と被評価者の対話を重視しています。

Career Support

一人ひとりが自律的にキャリアを考えられる制度を用意しています。



社員主催の勉強会

参加必須の社内研修

テラコヤ & ドウジョウ

顧客満足度の結果共有会やロジカルシンキング研修など、多種多様な学びの場があります。



兼業推奨

社外でも経験を積むことで、自身のスキル向上に繋がてもらうための制度。自身の職種を活かしたものから趣味の延長など兼業先はさまざまです。



ハンズアップ制度

半期に1回、上司を通さずに他部署への異動希望を表明可能。社員のキャリアに対する意志を尊重し、会社と話し合える制度です。

コミュニケーションサポート制度

お互いを理解し、気軽にコラボレーションが生まれる環境づくりを心がけています。

ハイブリッドワークを加速させる仕組み



四半期に1回以上出社し、オフラインで業務を行う制度。業務上のコミュニケーションを促進し、パフォーマンス向上を図っています。



気軽に「部門を超えた人脈の“輪っか”を作る」というコンセプトのカオナビ社員のサークル活動。趣味や関心事を多数のWakkaが設立されています。



カオナビキャンプ

年に1度開催されるオフラインの全社総会。リモートワーク主体の働き方の中でも、オフラインのコミュニケーションも大切にしています。



ファミリーデー

カオナビでは社員だけでなく、そのご家族も大切なステークホルダーと考えています。そのため、定期的にファミリーイベントを開催。フランクなコミュニケーションを心がけています。

社員紹介

当社の社員やカルチャーについては、オウンドメディア「vivivi」に詳しくまとめています。



「事業づくりに絶対活きる」コンサル出身
の20代部長が語る成長実感

<https://vivivi.kaonavi.jp/articles/noda-kazuva-220531/>



自分のビジネスも、カオナビも。
志を持って選ぶパラレルな働き方

<https://vivivi.kaonavi.jp/articles/fujita-dai-220630/>



“カオナビらしさ”とは——
バリュー改定を受け、社員は何を思うのか

<https://vivivi.kaonavi.jp/articles/values-230728/>



kaonavi vivivi
人とチームの個性を鮮明にする

その他の記事はこちらから！

<https://vivivi.kaonavi.jp/>

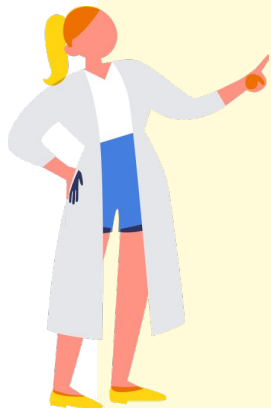


ご覧いただき、ありがとうございました！

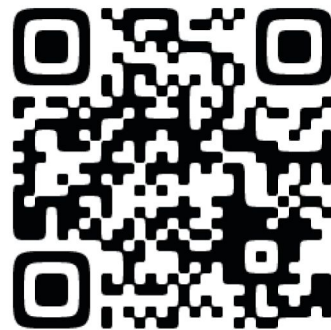
選考を希望する方



<https://corp.kaonavi.jp/recruit/list/>



まずは話を聞いてみたいという方



<https://hrmos.co/pages/kaonavi/jobs/casual21>



付録

エンジニア向け会社説明資料はこちら



<https://corp.kaonavi.jp/recruit/recruitment/>

Face you, Face next.

向き合おう。

すべての人が自分らしく、先へ進めるように。

